

施術が更に難しくなった現代の髪質（熱変性・白髪等）にも対応可能。
新発想のダメージ補修メソッドで、素早く内部に浸透し、
髪の力をしっかり戻す処理剤です。

使用目的

- 熱変性毛にパーマ・カラーを施術したい時に。
- ダメージヘアにきれいにパーマ・カラーを施術したい時に。
- 自然なハリ・コシと、自然な柔らかさを出したい時に。

使用方法

- 前処理や中間処理にお使い下さい。

プロセス（各メニュー）

【カラー】 Color	【パーマ】 Perm	【ストレートパーマ】 Straight perm
①前処理		
【使用混合比率】 ファイドシー01 50cc: 水 50cc ※1パネル、ダメージ部分を中心に、3~5プッシュ		
↓ 軽くドライ	ワインディング	↓
カラー剤塗布	パーマ1剤塗布	ストレート1剤塗布
⌚ 時間放置		
カラーチェック	中間水洗	1剤ブレンリンス
②中間処理		
【使用混合比率】 ファイドシー01 50cc: 水 50cc ※塗布量目安 20~30プッシュ		
乳化处理	中間リンス	↓
↓	パーマ2剤塗布	フローアイロン処理
⌚ 時間放置		
シャンプー	ロットオフブレンリンス	ストレート2剤塗布
ブレンリンス		
トリートメント		

思った以上に効果が出ない時の施術ポイント

前処理

- ・ファイドシー01塗布前のタオルドライはいつも以上にしっかりと。
※ハイダメージ毛はドライ後にファイドシー01を塗布!
- ・スライス幅は3~4cm幅で!
- ・1パネル、ダメージ部分を中心に、3~5プッシュ
- ・コーミングは表裏しっかりと。
- ・握りこみは感触が変わるまで行う。(目安=5回位)
※ハイダメージ毛はハードドライを行い、薬剤処理に入る。

中間処理

- カラー ・カラーチェック後、薬剤の上から塗布後コーミング(毛質が柔らかくならOK)
- パーマ ・中間水洗後、ロットの上から塗布(2~3分放置)
- ストレート ・シャンプー台で塗布

ファイドシー01が効果を発揮するメカニズム

STEP 1 髪を膨らませる
※熱変性毛、白髪 ※引き締まった髪 など
【液晶乳化アルギニン】

【傷んでしまった髪】
キューティクル
ダメージホール
毛髪内部が空洞化

→ ファイドシー01を塗布 →

【ファイドシー01の補修】
毛髪を膨らませて浸透しやすくしダメージホール内にとどまる

【ファイドシー01補修後】
しっかりとダメージホール内にとどまり傷んだ髪をしっかり補修

【従来の補修】
キューティクル
pHの変化で流出しやすい

○ 保湿 △ 脂質 □ エルカラクトン
● PPT(低) ●●● PPT(中)
●●●● PT(高) ● ナノ化CMC

STEP 2 路づくり
【液晶乳化アルギニン&ナノ化 CMC】
※カラー剤の通る路 ※パーマ液の通る路 ※保湿、油分の通る路

【メラ構造】
キューティクル

油の通る路 水の通る路 油の通る路

STEP 3 内部補修(土台づくり)
※カラーの染まるベース ※パーマのかかるベース
※保湿のベース ※油分のベース ※熱に強いベース

傷んだ状態 健康な状態

PPT特有の臭いを抑えたフルーティフローラルの香り

前・中間処理に **基本2~3倍希釈で使用**

シャンプー後、しっかりタオルドライし適量を塗布
※よく振り込んで下さい。

ファイドシー 01 (ゼロワン) 容量:500ml / pH:6~7
サロン価格: **6,500円(税別)**